広報まき

1974年2月10日
第189号
発行　新潟県巻町役場
電話代表(2)3131
編集　商工観光課
印刷所　北洋印刷株式会社

住民基本台帳人口
（昭和49年1月31日現在）
総人口　27,663人
男　13,500人　女　14,163人
世帯数　6,395

3月4日から

忘れずに申告を
共同納税相談所を開設

本年も住民税、所得税、事業税の確定申告をしていただく時期がまいりました。

昨年中の所得金額をご自分で計算して申告書を作成し、二月十六日から三月十五日までの間に、正しい申告と納税をしていただくようお願いします。

申告書の書き方などについておわかりにならない方は、下表により納税相談を行ないますのでお気軽にご利用ください。

申告が必要な人

㈠昭和四十八年中に所得があり、昭和四十九年一月一日現在巻町に住所のある人で、営業、農業等の事業を営んでいた人や、大工、左官等給与所得者でない人で昭和四十八年分所得税の確定申告の必要のない人。

㈡昭和四十八年中に土地家屋などの収入があって、昭和四十八年分の所得税の確定申告の必要のない人。

㈢給与所得者で、昭和四十八年中に収入のあった給与所得以外（地代家賃、配当外交報酬等）について昭和四十八年中の所得税確定申告の必要のない人。

㈣昭和四十八年中に所得税の源泉徴収を受けなかった賃金所得のある人（たとえば農業従事者で日雇い賃金のある人等）や家事手伝い人等。

ご持参いただくもの

㈠家庭に配布された住民税、所得税、事業税の申告書

㈡給料の支払い等源泉徴収に関する帳簿書類

㈢生命保険料および損害保険料の支払い証明書

㈣印鑑

㈤その他申告に必要なもの

ソンな無申告

三月十五日までに申告をしなかったり、必要な事項が書かれていない場合は、生命保険料、社会保険料、雑損、医療費などの控除が認められませんので、期間内に忘れず申告をしてください。

健康診断をうける子どもたち（竹野町小学校で）

もうすぐ一年生

四月に小学校一年生になる就学前児童の健康診断と知能テストが、各小学校ごとにはじまりました。

町では、昨年度より五十六人多い四百十六人が新入学しますが、ここ竹野町小学校でも一月二十九日学校医の大越内科医、白石歯科医から健康診断を受けました。

子どもたちは不安な表情で緊張している半面、早くも楽しい学校生活に夢をはせていました。

49年産もち米対策
契約生産奨励金を交付

四十九年産もち米については、四十八年産もち米の価格条件が四十七年産に引き続き良好であること、休耕奨励金が打ち切りとなること等、増産につながる要因もある半面、最近におけるもち米の生産の基調にはその特性から傾向的に減少しつつあるとみられます。

現時点でその生産量を予想することは難かしいことですが、このまま推移すればある程度の不足を生ずることが予想されます。

食糧庁では、このような状況に対処し需要に見合った生産の確保を図るため、四十八年から実施している契約栽培を引き続き推進するとともに、産先集荷の徹底に努め、その裏付け措置として契約生産奨励金の交付、Uターン買入れの保証政府買入れ価格におけるもち米加算の引き上げ等のほか、四十九年産米の予約限度数量の配分に当たっては、もち米とうるち米とを別枠とし、契約数量とリンクさせて別途配分することを検討しています。

生産者のみなさん、四十九年産のもち米対策について十分ご理解のうえ、特段のご協力をお願いします。

先進地に負けない技術
みがき丸太品評会

峰岡森林組合では、農閑期の新しい仕事として「みがき丸太」作りに取り組んでおり、一月二十五日技術向上めざして品評会を開きました。

同組合地区は角田山ろくにあるため造林事業が盛んですが、面積も少なく高収入は望めないのが現状です。そこで三年前から床柱などに使うみがき丸太作りをはじめ、先進地などを視察し、技術向上につとめてきました。

今年の品評会では、先進地に負けないできばえと審査員の評価をうけました。

一本の杉をみがき丸太にすると、七倍から八倍の高値で売れるとあって、今年はすでに百本以上を出荷、好評を得ています。

品評会の成績を紹介します。

一位　佐藤清（福井）
二位　伊藤誠（福井）
三位　小熊長治（福井）
本間惣吉（福井）

見事なできばえのみがき丸太

住宅建設公的資金融資の説明会

住宅金融公庫等で行なっている住宅建設の公的資金貸し付けについて、二月十九日午後一時三十分から新潟市西堀六、新潟市中央公民館で説明会が開かれます。

自宅を新築、増築、改築修繕される方に対する住宅金融公庫および年金福祉事業団の貸し付け、分譲住宅社宅・寮の建設資金、店舗付住宅建設資金、賃貸住宅建設資金などについて説明をはじめ、先進地などを視察し、技術向上につとめてきました。

者は会場までおいでください。

停電のお知らせ

二月二十日、午前八時三十分から午後一時まで、一区と東六区の一部、河井の全部が停電しますので、お知らせします。

共同納税相談会場

月日	時間	会場	対象地区
3月4日	午前10時30分～午後4時	浦浜公民館	浦浜地区一円
	午前9時～午後4時30分	福木岡農協	鷲ノ木，天神町，上木島，下木島，福井，峰岡，舟戸，松郷屋，平沢
5日	午前9時～午後4時30分	農協松野尾支所	松野尾，新月
		竹野町公民館	竹野町，前田，仁箇
6日	午前9時～午後4時30分	農協松野尾支所	大原，松山
		竹野町公民館	布目，稲島，伏部
7日	午前9時～午後4時30分	農協漆山支所	潟頭，桜林，栄町，並岡，馬堀
8日			河井，柿島，山島，東町
9日			漆山1～8の丁
11日	午前9時30分～午後4時	農協角田支所	角田浜，越前浜
		四ツ郷屋公民館	四ツ郷屋
12日	午前9時～午後5時	巻町公民館	赤さび，安尻，下和納，羽田，中郷屋，葉萱場，割前，東汰上
13日			1区～7区
14日			8区～13区，東六区，堀山団地
15日			町一円

消費生活講座のお誘い

2月19日信用組合ホール

県生活環境部では、賢い消費者をめざして消費生活講座を開きますので、みなさんの参加をお待ちしています。

☆日時　二月十九日（火）午後一時三十分から三時まで　☆場所　巻信用組合ホール　☆講師　消費科学連合会会長、三巻秋子先生　☆演題　物価とくらし

三巻（みつまき）先生は明治四十年生まれ、東京都渋谷区在住で財団法人消費科学センター理事長、消費科学連合会会長、物価安定政策会議委員をつとめられており、著書には「買い物の目のつけどころ」、論文には「米の経済学」などがあります。

心配ごと相談所のご利用を

社会福祉協議会では、毎月第二、第四木曜日、午後一時から午後四時まで役場分室で心配ごと相談所を開いています。

福祉、厚生、保健関係も含め、心配ごと一般に応じていますので、気軽においでください。

赤ちゃん登場

中野みき紀
☆生年月日　四十七年八月四日
☆住所　八区
☆両親の名まえ　厚（父）キヨミ（母）
☆続き柄　長女
☆名づけ親　祖父
☆名まえの由来　心身とも健やかな女性に育つように。
☆愛称　ミキちゃん
☆好物　バナナ、ミカン

小林　覚
☆生年月日　四十七年五月二十五日
☆住所　十三区
☆両親の名まえ　勝（父）美知子（母）
☆続き柄　長男
☆名づけ親　父
☆名まえの由来　すなおでよい子になるように。
☆愛称　サトちゃん
☆好物　バナナ、ミカン

係りから　この欄は一歳から二歳までの赤ちゃんを紹介します。希望者は広報係までご連絡ください。

文化都市巻町めざす

町総合計画（基本構想）できる

町では、四十七年十二月に十人のかたから町総合計画審議会の委員をお願いし、将来の町のあるべき姿について審議を重ねてきました。四十八年三月に中間答申がなされ、昨年の十二月議会において答申が議決されましたので、ここで町総合計画（基本構想）について抜すいを紹介します。

なお、総合計画は地方自治法により「市町村は議会の議決を得て、その地域における総合的、計画的な行政運営を図るための基本構想を定め、これを行なうようにしなければならない」とされており、将来の町の指針となるものです。

新たな観点で町づくり

昭和60年が目標年次

総論

一九六〇年代は、わが国の経済規模がめざましく拡大し、それに伴い国際的地位も著しく高まった時代であった。

国民経済や個人生活の物質的な豊かさや質的変化は進んだが、他方において毎日の生活に身近な各種の社会的共同施設の立ち遅れや公害、交通事故、物価高などに見られるように、経済と生活の「ひずみ」が拡大し、生活を防げる障害が深刻化してきた時代であった。

一九七〇年代は「内政の時代」ともいわれ、また「激しい変化が予想される時代」ともいわれている。

人口の都市集中傾向、農山村の過疎等の進行の中で新たな観点に立った望ましい地域づくりの必要にせまられている。

本町は地理的、行政的条件により西蒲原郡の中心地として、町の形成がなされ新潟市、燕市への就業依存度が高い半面、周辺町村の進学、通勤、就業の場ともなっており、今後もこの姿は続くものと思われるが、全国的の問題として農山漁村における若年層の転出による人口の漸減と老齢化傾向は、地域社会の生活パターンを破壊するとともに、防火、教育、医療活動等の面に大きな影響をきたしている。今後農業規模の拡大の面から見れば、現在よりなお人口の流出が予想されるので、地域に適した産業振興、社会環境施設の充実商工業の近代化、観光開発などにより若年層の定着を図らなければならない。

一方住民の所得がふえ、生活水準が向上するにつれて住民の町に要求するサービスは高度化し、多面化してくる。住民の日常生活圏域も拡大し、都市的生活に対する行政需要は増加の一途をたどっているとき、町を健康でうるおいのある生活の場、合理的な労働の場として建設し、整備しなければならない。

これらの情勢の中で、巻町の将来進むべき道を的確に見きわめ、新しい地域社会の建設により住民の福祉および生活水準を高め「自然にめぐまれ豊かな文化都市巻町」を建設するため、長期的展望をするものである。

この長期構想は国、県における上位計画との関連を考慮し、合わせて新潟地域広域市町村圏における本町の位置づけを熟慮しながら地域の実情に即応する長期的施策の具体化、計画化につとめ、住民が等しく健康で文化的な生活ができる地域社会の姿を描き、それを実現するための開発の基本を明らかにしようとするものである。

本構想における計画期間は昭和四十五年を基準年次とし、昭和六十年を目標年次とするが、社会経済の著しい発展と変化が予想されるため、いずれの分野においても弾力的な考え方をするものである。

役場屋上より市街地を望む

健全財政を基本

行財政

行政

㈠生活水準の向上に伴い住民の町への行政サービスの要請はますます増大し、かつ多様化複雑化していく。これらの社会経済の動向を見きわめながら、要望にこたえる行政運営を行なうため次のとおり構想する。

㋐情報化時代に即応しコンピュータの導入を想定した機構、体系を構想する。

㋑創意工夫による事務の改善、合理化を図る。

㋒広域的機構により成果の大きいと予想される事業などについて、これを推進する。

㋓職員の一般教養を高め質的向上につとめるため常に職員研修を行なう。

財政

㈠常に財政構造の健全性を維持することを基本として、歳入にあっては産業振興により自主財源の増収を図り、歳出にあっては事業の重点的、効率的な実施と、経常経費の節減により財政の合理的運営を図る。

総合健康センターを設置

町立病院改築を計画

保健衛生

㈠文明の発達に伴って疾病が多様化し、生活環境の急激な変化が人間の健康に重大な影響をおよぼしている。このため総合健康センター（仮称）を設置し、健康で住みよい環境づくりのため次のとおり推進する。

㋐伝染病予防、寄生虫予防知識の普及徹底、予防接種の徹底を図る。

㋑結核予防、成人病予防知識の普及徹底を図り健康診断を積極的に推進する。

㋒母子衛生の啓発指導を積極的に推進する。

㋓健康増進のための栄養改善ならびに保健体育を指導する。

㋔食品衛生監視を推進し不良食品の一掃を図る。

㋕ハエ、蚊、ネズミの完全駆除を図る。

㋖環境衛生地区組織の指導育成を図る。

㈡医療機関の設置状況は恵まれているといえるが、医療体制については次のとおり一段の整備充実を図る。

㋐巻町国民健康保険病院の整備、充実と病棟の老朽化に伴う改築を計画する。

㋑ますます増発が予想される交通傷害、公害病、成人病などに対する広域的医療体制の強化を図る。

老人福祉センターを建設

無認可保育所を整理総合

社会福祉

㈠社会福祉の向上をめざし、次のとおり推進する。

㋐児童福祉　・保育園の整備充実を図る・無認可保育所の整備統合を図る・児童遊園地の確保と遊具の整備充実を図る

㋑老人福祉・老人福祉センターの建設を構想する・老人いこいの場の建設を図る・老人クラブの強化と参加数の増加を図る

㋒身体障害者福祉・施設入所のあっせんを促進する・更生医療、職業補導の指導を推進する

㋓その他の福祉・被生活保護者の一段の自力更生意欲の向上のための措置を講ずる・敬老思想の普及を図る・余暇利用遊休労働者の活用の観点から老齢者の雇用対策を促進する・低所得家庭、母子家庭等に対する生活相談、内職の指導あっせんを図る。

公園緑地

市街地に総合公園

㈠緑と広場、町民いこいの場、レクリェーションの場として不可欠のものであるが、特に余暇利用の増加生活様式の多様化等により公園緑地の必要性が高まってきているので、次のとおり推進する。

㋐市街地周辺において総合公園の設置を図る。

㋑児童公園の増設整備充実を促進する。

㈡緑地帯としては、公共施設等に学校、保育園、工業団地周辺に設置を図る。

完工した堀山団地児童遊園

未給水地区を解消

上下水道

㈠上水道については、第三次拡張事業により今後数年間は需要に対処できるが社会経済や生活環境の急速な伸展、変化に伴い、今後の必要量を予想し、取水、給水については広域的施設の計画を樹立する。

㈡給水率百パーセントをめざし、未給水区域解消を推進する。

㈢下水道については、都市下水路および排水路の整備を推進する。

安全施設を整備

交通公害

交通安全対策

㈠近年自動車の激増と道路の改良舗装によりこれがスピード化され、交通事故が多発しているが、産業の発展と生活文化の向上を望むには自動車の果たす役割りは大きく、その依存度はさらに増大するものと思われる。

交通事故は、直接生命に因する問題であり、人命尊重の立場から、何よりも優先しなければならないので、次のとおり交通安全対策を促進する。

㋐道路および交差点の整備、改良、車歩道の整備、交通の立体化、安全施設の整備、交通規制等により事故防止を図る。

㋑交通安全思想の高揚につとめる。

公害防止対策

㈠産業公害の事例は比較的少ないが、公害対策については次のとおり促進する。

㋐水質汚濁、大気汚染騒音、悪臭の公害等、監視規制の体系を確立し、住民の生活環境の保全につとめる。

㋑自然保護の観点から原石の採取は計画的に行ない、跡地の緑化復元には最大の努力を払い、動植物の生育環境を保全する。

新刊書の案内

公民館図書室

公民館では、できるだけ多くの方に読書に親しんでいただくため新刊書を購入しましたのでご利用ください。

新刊書は利用が多いため、貸し出しは一人一冊として期間は十日以内です。

新刊書を紹介します

われら戦友たち（柴田翔）角さんどうする（柳家つばめ）いづこより（瀬戸内晴美）橋のない川第六部（住井すゑ）ノストラダムスの大予言（五島勉）ダラスの熱い日（ドナルド・フリード）阿寒に果つ（渡辺淳一）火と風の論告（司馬遼太郎）なぜ結婚にあこがれるか（下重暁子）あばた又十郎（池波正太郎）かわいい目撃者（佐野洋）純愛記（クローニン）凍った霧の夜に（新田次郎）白き手の報復（渡辺淳一）私の逢った神さまたち（森村桂）女館（有吉佐和子）精力・スタミナ増強法（新居裕久）自分でわかる体の診断（杉山四郎）社員のために死ぬるか（佐藤正忠）越後佐渡文化財散歩（宮栄二）死の彼方までも（三浦綾子）殉死（司馬遼太郎）結婚スピーチ傑作集（扇谷正造）落日燃ゆ（城山三郎）まさつ健康法（栗一藩）PCBの脅威（藤原邦達）

農地の集団化を推進

集団生産組織を育成

農林水産業

農業

㈠わが国経済の高度成長に伴い、拡大する農業との歪を是正すべく制定された農業基本法は、実施面において農業構造の改善、農業生産の選択的拡大を強力に推進した。しかし、それら施策と密接不可分である農家就業構造と、農地移動の円滑化の施策が伴わず、零細経営から脱却、規模拡大への方向がほとんどみられないまま、ますます他産業との所得格差が増大の一途をたどっている。

しかも食生活の著しい変化に伴い米の消費量は年年低下し、肉類、野菜、果物等の副食物の需要がますます増大の傾向にある。

また、交通、情報網の整備による産地間の競争が激化されるだろう。

このような社会情勢のなかで有能な若い労働力の不足、組織化されない零細経営による不安定な兼業依存等、農業の体質に多くの問題をかかえている。

米作を中心にしてきた本町の農業も、これら多くの問題をかかえて重大な転換期に直面している現状から農業振興を次のとおり構想する。

㋐農業の零細性を打破し、生産性の向上をめざし農業環境保全のため、土地基盤整備および広域営農団地農道整備等、生産基盤整備と農地保有合理化とあいまって農地の集団化を図る。

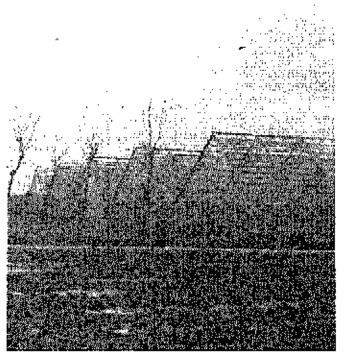
㋑自立経営農家を中核とした共同、協業等集団的な生産組織の育成を図る。

㋒大規模機械化体系の確立、および指導体制の充実を図る。

㋓生産基盤の整備とあいまって、砂丘地を中心とした畑作、園芸、畜産等集団生産体制の確立を図る。

㋔角田山ろく開拓パイロット事業の早期完成とあいまって、八珍柿を中心とした生産体制の確立を図る。

㋕出荷輸送体形の近代化に即応した流通体系の確立を図る。



東町ハウス

林業

㈠国土保全の意識の上にたって、生産性の向上と造林を図るため次のとおり推進する。

㋐林道、林地の集団化等生産基盤整備を推進する。

㋑省力化、集約化を図るため、機械化体制を推進する。

㋒林産物の多様化に応じた技術体制を推進する。

㋓生産組織の育成強化を推進する。

漁業

㈠全国的な沿岸漁業の不振の例にもれず、漁獲高は年年減少の一途をたどっている。経営は極めて零細で個人経営であり、漁獲高の減少に伴う出かせぎの増加就業労働力の老齢化等によって不安定の度が進んでいる。

今後の漁業振興としては観光地を背景とした地域性があるので、その特性を生かしながら基盤の整備と組織を育成し、生産の拡大を図る。

変化に富む商店街形成

経営規模拡大を促進

商工業

商業

㈠社会経済の変化、余暇の増大、交通機関の発達などに伴い、本町をとりまく商業環境は急速な変化をみせている。

ことに新潟市におけるビッグストアーの進出等によって、その速度は早められ商勢圏内はいよいよオープン化への傾向を強めている。

かかる現状認識の上にたって、商業活動は住民の需要に対する体制の確立、基盤の整備、経済面の近代化等について指導団体である商工会と協調し、次のとおり推進する。

㋐集合百貨店、共同店舗方式等による協業化を促進し、変化に富む商店街形成を図る。

㋑北陸高速自動車道、越後七浦有料道路（シーサイドライン）、工業団地等既設計画に合わせ、地域の商店街形成および関連道路、駐車場等基盤整備を促進する。

㋒体質改善に伴う融資の拡大を促進する。

㋓経営面の合理化および省力化、経営規模の拡大などを促進する。

㋔従業者の福利厚生施設の整備充実により労働力の確保を図る。

工業

㈠生活の諸条件に恵まれる本町にあっては、産業振興のためこれが阻害されることがあってはならない。

今後の工業振興の方向としては、自然との調和、人間尊重をその理念とした秩序ある開発が望まれるので工場適地を設定し、ここに住宅地内の中小企業を誘導するとともに、優良企業も誘致する。

労働力については、農業地域の産業近代化との関連の中で、雇用機会の拡大と定着化を進める。

工業基盤の確立を図るため次のとおり構想する。

㋐地域の諸条件を考慮して工場適地の設定を図る。

㋑既設工場については集団化等により体質改善と生産性の向上を図る。

㋒産業公害の防止施設を整備し、工業生産と住民生活の調和を図る。

㋓生産性の高い公害のない工場を誘致することにより、農業近代化による余剰労働力の雇用機会の増大と定着化を図る。

㋔情報伝達機能の充実を図り、販売路線の拡大を推進する。

㋕有能技術者および労働力確保のため、職業訓練校の活用および技能研修会の開催、労務管理の改善および福利厚生施設等の整備を図る。

東西幹線道路を構想

町道の整備充実を図る

道路交通

道路交通網の整備

㈠道路網は、国道一一六号線を主体に幹線が南北に三本県都新潟市につながり交通量の激増に対処しているが、これを結ぶ東西の幹線は県道白根～巻～浦浜線と、町道三一二号線の二本で、ラッシュ時には著しい交通マヒをきたしているので、次のとおり道路の効率的整備を促進する。

㋐過疎現象に対応し越後七浦有料道路（シーサイドライン）の早期実現を促進する。

㋑東西を結ぶ幹線の整備充実を図る。

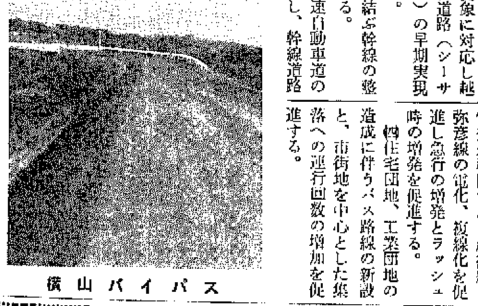
㋒北陸高速自動車道の完成に対応し、幹線道路の整備を構想する。

㋓町道については今後の交通事情、生活環境を考慮し整備充実を図る。

㈡冬期間の道路交通の確保は地域開発、日常生活の安定に欠くことのできないものであり、雪の克服については関係機関と密接の計画のもとに、機動力による除雪の整備充実を図るとともに、主要道路には消雪施設を計画する。

㈢鉄道網については、日常交通機関である越後線、弥彦線の電化、複線化を促進し急行の増発とラッシュ時の増発を促進する。

㈣住宅団地、工業団地の造成に伴うバス路線の新設と、市街地を中心とした循環路への運行回数の増加を促進する。



横山バイパス

小中学校の適正規模化、適正配置を推進

教育

義務教育

㈠学校教育に要請されるものは、健康で自主的、創造的な豊かな人間性を育成することである。

そのためには学校教育における学習内容および指導方法の検討と、それを支える条件としての施設、設備等の充実を推進する。

㈡小中学校の現状は、学級数より見た場合そのほとんどが適正規模を大きく上下しており、今後の社会情勢を考えるとますますこの傾向が強まるものと考えられる。したがって将来の児童、生徒数や生活圏整備の方向とあいまって小中学校の適正規模化と適正配置を推進する。

㈢小中学校の校舎は老朽化したものが多い。したがって児童生徒の危険防止および学習環境の良化という観点から、前項の適正規模化と適正配置ということとあいまってこの解消を促進する。

㈣現在設置されている特殊学級は、保護者の拒絶反応により編入者が少なくなっているが、実際には該当者はもっと多いものと考えなければならない。

今後、判別委員会の設置編入すべき児童、生徒の保護者の理解の促進、および教育施設の整備を図る。

㈤教育の近代化に伴い、教育機器の必要度は年ごとに高まっている。現在の充足率はかならずしも低いものではないが、現場の要求を検討のうえ、これの整備充実を図る。

㈥学校給食センターは、全国的にも珍しいケースとして建設され、新潟県ではその先駆として注目を集めたものである。

しかし、現在の学校給食は従来のイメージを一新した変化にとみ、キメ細かなもので高度な技術が要求され、省力的な施設、設備を必要としているのでこの改修計画を樹立する。

幼児教育

㈠従来から幼児教育の重要性がいわれてきたが、国は幼児学校の創立など中央教育審議会が答申した先導的試行を具体化するため、昭和四十七年度から幼稚園振興十年計画をスタートさせた。

本町においてもその重要性は十分認めるものの、公私立の保育園の設置状況は極めて良く、その行政効果はあがっている。したがって幼児教育施設である幼稚園の設置については、保育園の機能との関係、公私立間の調整など十分検討のうえ構想する。

社会教育

㈠勤労青少年、婦人、一般成人の生活条件の変化によって青少年の町外流出、中高年齢層の増加、高学歴化、核家族化、職業の複雑化等年年変ぼうを遂げ、しかも住民の学習要求はますます多様化、高度化、専門化の傾向にある。

生涯教育という観点から今後の社会教育のあり方を構想する。

㈡地域住民の集会教育の場として、社会教育施設は公民館が総合的な役割を果たしたが、近年専門的施設の必要性が強く要望されているので、公民館の整備と社会教育センターの設置について構想する。

㈢社会教育施設の整備に伴い、民間指導者の発掘と養成を図る。

㈣青年団、婦人会をはじめ社会教育団体の育成を図る。

社会体育

㈠国民皆スポーツ参加の時流に対応し、かつ青少年の非行防止対策としてスポーツ行事の参加をうながすため、学校体育施設の依存だけでなく社会体育施設の設置を構想する。

ちり紙　トイレットペーパーの標準価格

ちり紙

枚数	標準価格	備　考
800枚	235円	正味重量 700グラム

トイレットペーパー

原料	長さ（m）	個数	標準価格（円）	正味重量（グラム）
古紙	55	4	220	500
古紙	65	4	240	580
パルプ	60	4	240	540

二月一日から、ちり紙とトイレットペーパーの標準価格が上記のように決められました。小売り店では標準価格とその店の販売価格を店頭に表示して販売しなければならないことになっていますので買うときの参考にしてください。

なお、標準価格より高い価格で販売されている場合は、役場商工観光課へご連絡ください。あまりにも高い価格の場合は、県ではその販売価格について調査することになっています。

新築、改築には電話用配管を

家を新築、改築する場合、電気、水道、ガスはすぐ気がつくものですが、電話は忘れがちです。

必ず電話用配管をいたしましょう。

あらかじめ引込み口や配管をしておかないと、工事の際、天井や壁に穴をあけ露出配線となり美観をそこねます。

配管は建築業者と打ち合わせのうえ、将来の設置計画を折り込んで設備しましょう。

なお、ホームテレホン、ビジネスホン等を設置するときは、特殊な配管が必要ですので電報電話局へ相談してください。

振替納税のおすすめ

「振替納税」とは、電話料やNHKの受信料の銀行口座振込みと同じように、所得税の第一期、第三期（期限内確定申告分）を預金口座から振り替えて、納付する方法のことです。

申し込みは、銀行、相互銀行、信用金庫、信用組合、農業協同組合、または商工会議所、商工会、納税貯蓄組合、税務署へ。

角海浜の民具

鶴首燭台（つるくびしょくだい）

灯火具をもう一つ紹介します。ともしびと一口にいいますが、灯（燈）と燭（しょく）とは違うもので、灯は油をともす火のこと、燭は蝋（ろう）をともす火であると平安時代の法律の註訳書である「令義解」（りょうのぎげ）という書物の中には、この区別ははっきりと記されています。

油皿に入れた油をともす器具は灯台で、蠟燭（ろうそく）をともす器具は燭台ということになります。

たとえにある「灯台下（もと）暗し」というのは、何も海を照らす航路標識の灯台ではなく、灯火具の灯台で油皿の陰になって、下に円型の暗い部分ができるということから来ています。

この鶴首燭台は折り畳み燭台ともいい、高さ三十二センチの小型のものです。

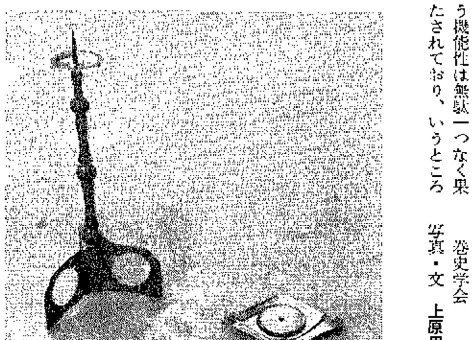
材料はシンチュウ板が普通ですが、これはわりと厚手の銅板でできています。

写真左が使用時の組み立てたときの形で、折り畳むと写真のようにちょうど関節のように屈曲するところが三箇所あって、菱（ひし）形の一辺の長さが十センチ程の板状の小さなものになります。上部の受け皿は取りはずされて、カメラのレンズの着脱装置のようにバヨネット式にこの中央部にぴったりと納まります。携帯用の燭台という機能性は無駄一つなく果たされており、いうところはありません。

この型式の燭台はもちろんこの地方で作られたものではありませんが、これには江戸時代の科学者平賀源内が発明したという面白い伝説がオマケについています。寺小屋で塾生が使用したときも、旅に出るのに持参したものといわれています。（写真右の折り畳んだものは角海浜採集品ではありません）

巻史学会

写真・文　上原甲子郎



盛んな農業
自営者学級

農業振興協議会では、今年も一月十日から二月四日まで、各農協支所を中心に農業自営者学級を開いています。

一月二十二日には峰岡支所管内から二十人が参加、仁箇分館で学級が開かれました。（写真）

午前中は背陵幼稚園の吉原ヒロミ先生の「家庭教育と幼児」と題しての講演があり、学級生は熱心に耳をかたむけていました。

スキー学校 卓球大会 のお誘い
冬の運動不足解消を

冬はとかく運動不足になりがちです。

公民館と体育協会では、町民スキー学校と町民卓球大会を計画しましたので、おおぜいの参加をお待ちしています。

町民スキー学校

期日　二月十七日（日）
会場　小千谷スキー場
講師　巻スキークラブ員
募集人員　九十人
参加費　一人千円を申し込みのとき納めてください。
☆その他　当日は第四銀行巻支店前に午前六時三十分までに集合してください。出発は七時です。保険証を持参してください。申し込みは公民館または丸幸スポーツ店へ。

町民卓球大会

☆期日　二月二十四日（日）午前九時から
☆会場　巻小学校体育館
☆種目　一般団体戦（職域対抗）一般男女個人戦（男子のみ三十五歳以下、三十六歳以上に分けて試合）、中学生男女個人戦
☆競技方法　トーナメント戦二セット先取を勝、団体は男子三人女子一人とし試合順序は①男子単②女子単③男女複④男子単⑤男女複
☆参加資格　高校生と大学生を除く一般町民と中学生。職域は町内に事業所があること。
☆申し込み　二月十九日までに公民館へ申し込みを。
☆組み合せ　主催者に一任し抽選を行う☆その他　選手は午前九時までに会場へ集合のこと。

うぶごえ　（1月中届出）

なまえ	出生日	保護者	住所
坂田　祐二	12・22	儀雄	峰岡
高杉　大輔	12・23	隆司	四ッ郷屋
小田嶋　豊	12・23	愛子	11区
堀内　愛	12・25	多計司	竹野町
近　まどか	12・25	武郎	堀山団地
遠藤　美智代	12・26	寅雄	13区
平原　慶一	12・27	長一	四ッ郷屋
板羽　利恵	12・27	英司	馬堀
竹内　緑	12・30	賢一	桜林
山田　克則	12・30	栄一	漆山
近嵐　香織	12・30	正	松野尾
鈴木　卓宏	12・30	正宏	越前浜
田中　有紀	12・31	清	12区
佐藤　新悟	1・1	征男	4区
小出　力也	1・2	隆一	仁箇
和田　茂	1・2	茂作	莱萱場
渋谷　修代	1・2	益弘	漆山
徳吉　めぐみ	1・6	正晴	堀山団地
本間　誠一	1・6	正光	割前
羽生　淳子	1・9	義弘	峰岡
小川　元	1・9	数光	越前浜
高橋　広美	1・9	功栄千	仁箇
佐藤　秀雄	1・9	一穂	12区
外山　ゆかり	1・10	忠夫	馬堀
阿部　正樹	1・11	正直	7区
沢栗　美香	1・12	力三	13区
清水　勝久	1・13	清二	2区
佐藤　剛	1・13	昭一	河井
佐藤　啓行	1・13	嘉夫	9区
高島　利加子	1・14	忠男	赤さび
館　紫	1・15	要吉	潟頭
服部　正央	1・15	一	11区
佐藤　増満	1・17	正夫	並岡
内藤　美子	1・18	仁作	2区
瀬戸　ルミ	1・18	孝	堀山団地
安沢　一直	1・18	茂	1区
白崎　充	1・18	護	角田浜
鷲尾　奈美子	1・19	孝志	3区
赤川　大介	1・19	勝矢	6区
佐藤　和代	1・20	豊雄	潟頭
佐藤　静代	1・20	豊雄	潟頭

おくやみ　（1月中届出）

なまえ	年齢	死亡日	住所
長嶋　清二	31	12・31	1区
清水　タマ	62	1・1	越前浜
笹川　才次郎	73	1・2	12区
清水　ミセ	69	1・2	7区
山賀　作市	57	1・3	竹野町
伊藤　スミ	82	1・5	潟頭
斎藤　タセ	77	1・12	5区
鈴木　ミチ	62	1・12	竹野町
川本　石松	45	1・13	12区
本田　次郎	69	1・16	馬堀
深沢　セン	77	1・16	越前浜
槇本　直江	67	1・16	東6区
長岡　熊太郎	84	1・17	堀山団地
渡辺　興市	76	1・20	13区
佐藤　治作	73	1・24	5区
中野　芳勝	29	1・24	鷲ノ木
荒井　勝	31	1・24	堀山団地
吉井　マチ	85	1・24	越前浜
竹田　久四郎	75	1・26	馬堀
中山　友美	3	1・26	1区
中山　陽子	2	1・26	1区
鈴木　音松	65	1・26	越前浜
田辺　保	24	1・28	漆山

小中学生が卓球に熱戦
峰岡地区で分館対抗大会

一月二十日、峰岡地区公民館連絡協議会（七分館、会長杉山泰三竹野町分館長）主催で、峰岡地区分館対抗小中学生球技大会が峰岡中学校で開かれました。

小中学生百三十人が各分館ごとに分かれて参加、卓球種目に寒さを忘れて熱戦を繰りひろげました。

成績は次のとおりです。

☆団体戦

小学生男子の部　一位入徳館分館、二位仁箇分館、三位布目分館　**小学生女子の部**　一位稲島分館、二位仁箇分館、三位竹野町分館　**中学生男子の部**　一位布目分館、二位福井分館、三位稲島分館　**中学生女子の部**　一位仁箇分館、二位布目分館、三位竹野町分館

☆個人戦

小学生男子の部　一位遠藤晃（入徳館）二位本間義高（竹野町）三位石山樹（仁箇）　**小学生女子の部**　一位堀田朔子（布目）二位若月房江（稲島）三位新井紀代美（稲島）　**中学生男子の部**　一位中野清隆（布目）二位岸本一郎（仁箇）三位阿部好範（竹野町）　**中学生女子の部**　一位寺沢典子（鵜ノ木）二位斉藤容子（布目）三位石塚里子（入徳館）

農業の道しるべ

学習会の新しさ

西村欣策

ことしも、巻町の自営者学級を開いて、農村婦人の研修会を行った。

巻町農協七か所、福木岡農協一か所の合計八か所を一応ひと廻りした。

ところがことしは、いままでと違って、どの会場も一ぱいの参集者があったことである。

勿論ことしは、県下の有名講師陣を揃えたということもあったが、どの会場も感激をもって終始したのである。

しかし、これをただに、講師陣のよさだけと割り切ってしまうことはできないようである。

社会的に混乱を続けている現代に、どのように対処して行くかというみんなの願いが、自然と学習参加の形となったものと思う。

それは、家庭内の家族の断絶の問題や、部落や地域社会の崩壊に戸惑う気持ちや、子どもの成長や教育に悩む主婦たちの気持ちや、農業の行方に悩む人たちが、自然と新しい社会作りに目を向け出したということからの現象だと見ることが出来る。

特に、農村経済の方向知らずに動く実体の中に、つかむものを求める気持ちも大きいのであったと思われる。

講師の話を聞いたあと、その内容をもとにして話し合いをしたことも大きな収穫となった。

いつも講演会というものは、聞き放しで終る場合が多い。その内容について他の人たちはどう受け取っているか反省し、記憶を確め合うということは、今後の学習の中で一番大切なものであると、みんなで感じ合った。

それは、日本の社会は百八十度の転換をしなければならないものが多い。その転換に際して、みんなの気持ちに添うて社会作りを行なうという使命を感じ合ったのである。

戦後の日本社会は、ややもすると押しつけられた社会であったが、この年からの日本は私たちが作り上げるべき社会である。それはみんなが考え、行動する時代だと悟ったのであった。

先股脱検診のお知らせ

次により先股脱検診を行ないますので、対象者はもれなく受診してください。

日時　四十九年二月十三日（水）午後一時三十分から二時三十分まで
会場　役場分室
対象児　四十八年十月、十一月生まれの乳児

乳児検診

月日	会場	時間	対象地区	対象児
2月22日	巻公民館	午後1時30分〜2時30分	7区以北	48年2〜4月生まれの乳児
26日	役場分室		6区以南	
28日	漆山駐在室		漆山地区	48年3〜9月生まれの乳児

歯の病気の予防と管理

うがい

県歯科医師会理事　白石徹彦

歯口清掃といえば、まず歯ブラシによる方法が考えられますが、うがいによる方法も忘れてはなりません。

うがいは歯みがきとは比較にならないくらい簡単に出来ますし、食後すぐに行なうブクブクうがいは、長時間たってからの歯みがきよりも虫歯予防の効果があるのです。

ブクブクうがいは歯ブラシを上手に使えない幼児でも、簡単な指導で容易に覚えることが出来ますし、歯ブラシなどの道具もいらず極めて短時間で目的を達することが出来る長所もあります。

水などを口に含んで液が上下の歯の間を前後左右に強く流れるようにし、これを何度も繰り返えすことによって、食べかすを吐き出してしまうわけですが出来ることなら水だけでなく食塩水、硼酸水や重曹水などの薬液を用いれば、更に効果的です。

昨年から町の幼稚園、保育園の園児を対象として実施しているフッ素溶液（ミラノール）によるブクブクうがいは、歯口清掃と歯質そのものを強くする作用があり、虫歯予防の効果が期待できます